

FIA International Rally

2018年日本スーパーラリーシリーズ第1戦

# International Rally of TSUMAGOI

## Supplementary Regulations

特別規則書

2018.2.2-4 <http://www.rally-tsumagoi.com>



## 目 次

1	公示	2
2	概要及び組織	2-3
3	プログラム	4-5
4	参加申込	5-8
5	保険	8-9
6	広告及びラリープレート	9
7	タイヤ	9
8	燃料	9
9	レッキ	10
10	参加確認	10
11	公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材	11
12	ラリーの進行	12-14
13	オフィシャルの識別	14
14	賞典	15
15	再車検及び抗議	15
16	本規則の解釈	15
付則1	アイテナリー	16-17
付則2	レッキスケジュール	18
付則3	CRO(コンペティターリレーションオフィサー)	18
付則4.1	HQ・サービスパークレイアウト	19
付則4.2	HQ内レイアウト	20
付則4.3	開会式・表書式会場レイアウト	21
付則5	スタートシグナルシーケンス及び手順	22
付則6	ゼッケン及び広告	23
付則7	スーパースペシャルステージ細則	24
付則8	フレキシサービス	24
付則9	スタッドタイヤ細則	25

## 1 公 示

### 1.1 一般

本競技会は、FIA国際競技規則及び、その付則、2018FIA 地域ラリー規定及び、FIA規則に準じた日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則、及び本競技会特別規則書に従い開催される。

この特別規則書の内容等の変更並びに追加は、オーガナイザーまたは審査委員会により日付及びナンバーの入った公式通知にて行うものとする。

この特別規則書の原本は英語版であり、内容に疑義が生じた場合は英語版を優先することとする。

2018年FIA 地域ラリー規定はFIAのウェブサイトから入手することができる。

URL <http://www.fia.com/sport/regulations>

### 1.2 路面

ターマック(舗装)路面に積雪や凍結状態

### 1.3 全SSの距離及び総走行距離

SS距離 : 82.049km

総走行距離: 410.340km

## 2 概要及び組織

### 2.1 競技会の格式 及び 名称等

格 式	:	FIA INTERNATIONAL RALLY
名 称	:	RALLY of TSUMAGOI
日 程	:	2018年2月1日(木)~4日(日)
開 催 場 所	:	群馬県嬭恋村

### 2.2 タイトル

FIA 日本スーパーラリーシリーズ第1戦

JAF 2018年JAF全日本ラリー選手権第1戦 / 2018年JAF東日本ラリー選手権第2戦

### 2.3 FIA(世界自動車連盟)及びJAF(日本自動車連盟)の公認番号

FIA VISA NO : 2018-0001 発行日2017年11月20日

JAF 公認 NO : 2018-0001 発行日2017年11月20日

### 2.4 主催

名称	:	日本モータースポーツアソシエーション(JMA)
所在地	:	神奈川県川崎市高津区二子5-5-21-202 (合同会社サンク内) TEL : 044-850-5115 FAX : 044-850-5116

### 2.5 オーガナイザー

オーガナイザー名称 : AG.メンバーズスポーツクラブ北海道(JAF公認クラブ01001 略称:AGMSC・北海道)  
所在地 : 北海道札幌市白石区南郷通19丁目南4-9 邦明ビル  
TEL : 011-864-2003 FAX : 011-864-1182  
E-mail : info@homei-gr.com <http://www.rally-hokkaido.com>

オーガナイザー名称 : 上州オートクラブ (JAF加盟クラブ10003 略称:JAC)  
所在地 : 群馬県太田市上小林町128-2  
TEL : 0276-25-0114 FAX : 0276-25-6996  
E-mail : info@kit-service.jp <http://www.n-mosco.com/jac/index.html>

オ-ガナイザー名称 : 浅間モータースポーツクラブ (JAF加盟クラブ10008 略称:ASAMA)  
 代表者 : 西窪 良行  
 所在地 : 群馬県吾妻郡嬭恋村大字今井96-5  
 TEL : 0279-97-4382 FAX : 0279-97-4382

## 2.6 大会組織委員会

大会組織委員長 榎田 龍史 (AG.メンバーズスポーツクラブ北海道)  
 大会副組織委員長 高桑 春雄 (NPO法人 MOSCO代表理事)  
 大会組織委員 小関 高幸 (上州オートクラブ会長) 西窪 良行 (浅間モータースポーツクラブ会長)  
 鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.) 山口 昌也 (NPO法人 M.O.S.C.O.)

## 2.7 審査委員会

審査委員長 Mr.Peter MACNEALL  
 審査委員 小口 貴久 (全日本ラリー選手権兼任)  
 審査委員 木暮 徹也 (東日本ラリー選手権兼任)

## 2.8 競技役員

競技長 榎田 龍史 (AG.MSC北海道)  
 副競技長 安東 貞敏 (MOSCO) 池田 徹矢 (MCSC)  
 コース委員長 鈴木 博 (JAC)  
 副コース委員長 小林 昭夫 (JAC) 篠原 悦男 (IF) 高野 啓嗣 (NECOSTE)  
 計時委員長 黒崎 直樹 (PRESTIGE)  
 副計時委員長 山口 昌也 (JAC) 永井 真 (THIBAULT)  
 技術委員長 並木 衛 (NUTS)  
 副技術委員長 織原 敏明 (RSCC)  
 救急委員長 高橋 宏史 (JAC)  
 副救急委員長 米澤 章 (AG.MSC北海道)  
 事務局長 西井 敏則 (MSCC)  
 副事務局長 川田 輝 (JMA) 堀口 幹城 (CORSA)  
 メディアオフィサー 河野 功 (CMSC札幌)  
 リグループ・サービスパーク担当 杉村 卓哉 (GRN)  
 スペクテイターセーフティ担当 西窪 良行 (ASAMA)  
 医師団長 跡見 等 (外科医)  
 大会医師 後藤 英隆 (CMSC福島) 紙谷 孝則  
 看護師 丸山 恵利 (IF) 大竹 幸子  
 救命士 田村 研 (RTK) 塩原 英俊 (RTK)

コンペティターリレーションオフィサー(CRO)  
 丸山 尚人 (MSCC) 小寺 俊策 (AG.MSC北海道)

## 2.9 競技会本部(HQ)

所在地 : 群馬県吾妻郡嬭恋村大前細原2277  
 ホテルグリーンプラザ軽井沢 プリンセスコート館 2F エーデルワイス内  
 電話番号 : 0279-86-4111 (ホテル代表電話番号)  
 : 0279-82-5473 (ラリーHQ)  
 開設日時 : 2018年2月1日(木)15:00  
 閉設日時 : 2017年2月4日(日)21:00

## 2.10 参加申込(大会事務局)および問い合わせ先

住所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1  
 名称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局  
 Tel : 0277-20-4633 / 080-1987-0199  
 Fax : 0278-66-1000  
 E-Mail : [entry@rally-tsumagoi.com](mailto:entry@rally-tsumagoi.com)  
 URL : <http://www.rally-tsumagoi.com>

## 3 プログラム

年	月 日	時間	アイテム	ロケーション	
2017年	11月10日(金)	9:00~	特別規則書発行		
	11月24日(金)	9:00~	海外エントリー受付開始		
	12月 1日(金)	9:00~	国内エントリー受付開始		
		9:00~	メディア登録申請開始		
	12月20日(水)	21:00	ラリーガイド2発行		
	12月22日(金)	21:00	海外エントリー締切り		
2018年	1月10日(水)	21:00	国内エントリー締切り		
	1月19日(金)	19:00	エントリーリスト発表		
		19:00	メディア登録申請締切り		
	1月28日(日)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行		
	2月 1日(木)	09:00	オフィシャルテストラン	嬭恋内占有林道にて	
		15:00	ラリー本部(HQ)開設	ホテルグリーンプラザ軽井沢	
		15:00	公式掲示板設置	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ 入口	
		15:00~20:00	参加確認1 (国際格式参加者)		
			レッキ・サービス受付	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ	
			ロードブック他資料等配布		
		15:00	サービスパークオープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢サービスパーク	
		20:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢	
		2月 2日(金)	6:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
			6:00~ 7:00	参加確認2 (国際格式参加者)	
	レッキ・サービス受付			ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ	
	ロードブック他資料等配布				
	6:30~15:00		レッキ開始~終了		
	9:00~12:00		公式車両検査(国際格式)	美才治運輸(株)鎌原倉庫 車検エリア	
	13:00~14:00		アイスノートクルーブリーフィング	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ	
	15:30~		第1回審査委員会(予定)	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ	
	16:30~17:00		メディアブリーフィング	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ	
	17:00		LEG1 スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板	
	17:00~17:45		開会式/ドライバーズブリーフィング	メイン館2F「セラヴィ」	
	18:00~		LEG1A Sec1 スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 正面玄関	
	22:35頃~		LEG1A Sec1 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ	
	24:00		ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢	
	2月 3日(土)		7:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
8:00~			LEG1B Sec2 スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ	
15:49頃~			LEG1B Sec3 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ	
19:00		LEG2 スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板		
20:00		ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢		

2月 4日(日)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
	7:30～	LEG2 スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ
	15:24頃～	LEG2 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ
	15:30～	再車検	美才治運輸(株)鎌原倉庫 車検エリア
	16:45予定	暫定結果発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
	17:30～18:00	表彰式	ホテルグリーンプラザ軽井沢 セラヴィ
	18:30～20:30	サンクスパーティー	ホテルグリーンプラザ軽井沢 セラヴィ
	21:00	ラリー本部(HQ) クローズ	

## 4 参加申込

### 4.1 参加申込受付期間

海外よりの参加受付開始	2017年11月24日(金)	9:00
国内よりの参加受付開始	2017年12月 1日(金)	9:00
海外よりの参加受付締切	2017年12月22日(金)	21:00まで
国内よりの参加受付締切	2018年 1月10日(水)	21:00まで

### 4.2 参加申込(大会事務局)

#### 4.2.1 大会事務局

住所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1  
 名称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局  
 Tel : 0277-20-4633 / 080-1987-0199  
 Fax : 0278-66-1000  
 E-Mail : [entry@rally-tsumagoi.com](mailto:entry@rally-tsumagoi.com)  
 URL : <http://www.rally-tsumagoi.com>

#### 4.2.2 参加申込方法

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に下記大会事務局に FAX 又は E-mail にて申し込むこと。(郵送での申し込みは受け付けない)

誓約書は署名した原本を2月1日(木)、2日(金)の参加確認時に提出すること。

#### 参加申込提出書類

- ・ エントリーフォーム1式
- ・ プロモーション情報
- ・ 宿泊申込書
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式(チームコースカー・テストラン申込含む)
- ・ 車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・ 車検証(日本国内登録車両)
- ・ 車両登録国のASNが発行するカルネの証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書の控え
- ・ 画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)

## 4.3 参加台数およびクラス

### 4.3.1 参加台数

参加台数の上限は、90台とする。(国内格式競技を含む)

オーガナイザーは国際モータースポーツ競技規則第74条に従って、エントリーを拒否する場合がある。オーガナイザーはエントリーを受け取ってから8日以内に不受理となったエントリーを通知する。

また、参加台数がオーバーした場合、オーガナイザーは選考の上、エントリーを拒否する権限を有する。海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可書を受け取るか、参加申込書にASNの確認印を得なければならない。

### 4.3.2 クラス

日本スーパーラリーシリーズ

4WDクラス : 2018年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

2WDクラス : 2018年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

## 4.4 エントリーパッケージ

### 4.4.1 エントリー費

1台 260,000円 (付則7に従いオーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

1台 350,000円 (付則7に従いオーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)

上記費用には、レッキ参加費用、レッキ用レンタカー費用、ラリー参加費用、クルー2名分のホテルグリーンプラザ軽井沢の2月2日(金)3日(土)4日(日)の3泊分の宿泊費用(食事は下記参照)、及びサンクスパーティー参加費用が含まれる。

エントリー費に含まれるクルー2名分の食事は下記の通り。

- ・2月2日 夕食 スタート前に(ドライバーズブリーフィング時)に夕食を配布
- ・2月3日 朝食 スタート前にホテルレストランにて朝食
- ・2月3日 夕食 バイキング形式による夕食
- ・2月4日 朝食 スタート前にホテルレストランにて朝食
- ・2月4日 パーティー会場にて立食形式による夕食
- ・2月5日 朝食 チェックアウト前にホテルレストランにて朝食

### 4.4.2 チームコースカー/アイスノートクルー申込

日本スーパーラリーシリーズの参加者はコースカー/アイスノートクルーを走行させることが可能。

アイスノートクルー費用は1台 30,000円 希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

※コースカー/アイスノートクルーは下記要件での走行となる。

- ・スノータイヤを装着した4WD車両であること。
- ・2名以上の乗車(車両の乗車定員まで可)
- ・牽引フックを備え、牽引ロープがすぐに取り出せ状態であること(SS進入前に確認する場合がある)。
- ・雪掻き用ショベルを2本以上搭載すること(SS進入前に確認する場合がある)。
- ・各LEG1回目のSS走行の前のみコースカーはSS走行可能。2回目以降の走行前にはコースに入れない。
- ・各SSスタートの60分前がコース進入のカットオフタイムとなる。
- ・ペースノートのエクスチェンジポイントはコミュニケーションで知らせる。
- ・コースカーIDはアイスノートクルーブリーフィング(2月2日(金)13:00-14:00 於:ラリーHQ)で配布する。

#### 4.4.3 オフィシャルテストランの申込み

日本スーパーラリーシリーズの参加者は2月1日(木)09:00~13:00に嬭恋村内の林道で実施するオフィシャルテストランに参加できる。参加費用は1台 **30,000円** 希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

#### 4.4.4 サービス申込

サービスカーの登録はオーガナイザー所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

- 1台目のサービスカー登録費用 **20,000円**(5名までのサービス員登録費を含む)
- 2台目のサービスカー登録費用 **30,000円**(2名のサービス員追加登録費用を含む。)

※サービス員のみ追加登録する場合は1名 **5,000円** を追加登録費用としてお支払うこと。

※本料金には宿泊費や食事代は含まれていない。

**サービス登録された車両以外はサービスパーク内に入場できません。**

1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合、参加申請時に申告すること。

日本スーパーラリーシリーズ参加者のサービス員が2月1日(木)~4日(日)にHQホテル(ホテルグリーンプラザ 軽井沢)に宿泊する場合宿泊費用は下記の通りとする。(オーガナイザーを通じて宿泊申込みを行った場合)

2月1日(木)	1泊2食付	1名	9,500円
2月1日(木)	1泊朝食	1名	7,500円
2月2日(金)	1泊2食付	1名	9,500円
2月2日(金)	1泊朝食	1名	7,500円
2月3日(土)	1泊2食付	1名	11,500円
2月3日(土)	1泊朝食	1名	9,500円
2月4日(日)	1泊、パーティー参加、朝食	1名	14,500円

※必ず事前予約が必要です。参加申込時に指定の書面にて申し込むこと。

#### 4.5 支払い方法

参加費用、追加宿泊費用、他の支払いは申込と同時に下記銀行口座へ振り込むこと。

振込先	グンマギンコウ
【銀行名】	群馬銀行
【店名】	ヌマタシテン 沼田支店(210)
【預金種目】	普通預金
【口座番号】	1482223
【口座名義】	トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.
【略称】	トクヒ) モスコ

<b>Wire Transfer Instructions</b>	
<b>Payment Currency</b>	: Japan, Yen (JPY)
<b>Bank Name</b>	: Gunma Bank Numata-branch
<b>City, Province or Territory</b>	: Numata-ctiy Gunma
<b>Country</b>	: Japan
<b>Bank Account Number</b>	: 210-1482223
<b>Account Name</b>	: Tokuteihieirikatsudouhouzin M.O.S.C.O.
<b>Swift Number</b>	: GUMAJPT

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

#### 4.6 エントリー料金の返金

エントリー料金は次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合
- 2) ラリーが開催されなかった場合

オーガナイザーは不可効力(各自のASNにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金する。

### 5 保険

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとする。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担される。(ドル表示は1米ドル=120円の場合)

#### 5.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1) 死亡: 最大100,000,000円(約833,000米ドル)
- 2) 入院: 7,500円(約62米ドル)/1日  
(事故日より最大180日を限度とする)
- 3) 通院: 5,000円(約41米ドル)/1日  
(事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする)

#### 5.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1) 対人: 最大無制限
- 2) 対物: 最大5,000,000円(約41,000米ドル)  
(スペシャルステージを含む)
- 3) 搭乗者: 最大5,000,000円(約41,000米ドル)  
※入院は事故日より180日を限度とする。  
※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険はLEG1Sec1-Aのスタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までを有効とする。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

#### 5.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。

保険金額は対人2000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1000万円以上とする。

搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。

競技用自動車保険を申込み場合エントリーブックレットの申込欄に必要事項を記入のこと。

#### 5.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

1) 死亡: 最大10,000,000円(約83,000米ドル)

2) 入院: 5,000円(約41米ドル)/1日

保険掛金 1名/1口のみ 1,890円(約15米ドル) (1週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とする。

## 6 広告及びラリープレート

### 6.1 ウインド

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cmを超えないものとする。

### 6.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は付則6に従って広告スペースを確保しなければならない。また、これに従わない場合は本規則4.4.1に従ったエントリー費を支払うこと。

### 6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

### 6.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、2018FIA地域ラリー規定18条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。これらは付則6に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければならない。これに違反した場合は罰金54,000円を課す。

## 7 タイヤ

### 7.1 使用タイヤ

日本の公道走行で走行可能なスノータイヤ。および本規則書 付則9に適合するスタッドタイヤ。

### 7.2 使用本数

本競技会で使用できるタイヤ本数は20本までとする。

(パルクフェルメタイヤ=SS走行を含まない走行に使用するタイヤは使用本数に含まない)

### 7.3 タイヤチェーン

2輪駆動車に限りコースの積雪状況によりタイヤチェーンの使用を競技長が指示した場合のみ使用を認める。

## 8 燃料

日本国内で販売されているガソリンの鉛の量は1リッター中0g(検査方法JIS K2255)である。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油すること。

## 9 レッキ

- 9.1 レッキは2月2日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 9.2 レッキ受付は2月1日(木)15:00~21:00、2月2日(金)6:00~7:00 ラリーHQにて行われ、各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ること。
- 9.3 レッキスケジュールの詳細については本規則書付則2に従うこと。

### 9.4 クルーの厳守事項

- 9.4.1 参加者はオーガナイザーが用意する四輪駆動のレンタカーでレッキを行う事とする。  
レンタカーの引き取り方法等は後日発行のコミュニケーションで示される。
- 9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。
- 9.4.3 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とする。

### 9.5 交通規制

- 9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則書や公式通知で通知される。オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。
- 9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は2018FIA地域ラリー規定 20.2条により大会審査委員会によって罰則を課す。

### 9.6 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、レンタカーに装着されているスノータイヤに限る。  
尚、レッキ中パンク等でタイヤ交換を行う場合は、レンタカーに搭載されているスペアタイヤか、元々装着されているタイヤと同等品を使用すること。

## 10 参加確認

### 10.1 必要(提出)書類

- 1)ドライバー、コ・ドライバーの本競技に有効なライセンス及び運転免許証  
※海外ドライバーおよびコ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要
- 2)本競技に有効なエントラントライセンス
- 3)メディカルサティフィケート
- 4)ASN発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)
- 5)車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 6)署名された誓約書の原本
- 7)海外よりのエントリー車は当該車両登録国のASNが発行するカルネの証明書もしくは関税定率法による一時輸入の場合は通関書類、前記以外の輸入方法(ATAカルネ等)による輸入車は参加できない

### 10.2 参加確認日程

場所 : ラリーHQ事務局 (ホテルグリーンプラザ軽井沢 プリンセスコート館 2F エーデルワイス)  
日時 : 2018年2月1日(木)15:00~21:00  
2月2日(金) 6:00~ 7:00

## 11 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

### 11.1 公式車検の場所と日時

場所：美才治運輸(株)鎌原倉庫 公式車検エリア（孺恋村鎌原1159-1）

日時：2018年2月2日(金) 9:00～12:00

すべての車両のギャボックスとデフおよび予備のギャボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2018年2月2日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に終わる。

### 11.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

### 11.3 ウインドウ/ネット

サイドおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこと。

### 11.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則L項第3章に従ってホモロゲーションされたドライバークローズ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHRヘルメット、FHRなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければならない。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場に持ち込むこと。

### 11.5 騒音レベル

FIAカルネで一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

### 11.6 国内の特別条件

無線機の使用は認めない。

### 11.7 キルスイッチ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.14条に合致するサーキットブレーカーを備えていなければならない。

### 11.8 消火装置

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.7条に従った消火装置の取り付けが義務付けられる。

### 11.9 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、タイヤチェーン(2輪駆動車のみ)、消火器、雪掻き用ショベル2本。

A3版の "OK" "SOS" カードで、車内の取出しやすい位置に置いておくこと

### 11.10 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付ける場合がある。

その場合は、事前にコミュニケーション等で内容およびレンタル費用等を事前に告知する。

### 11.11 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要となる。

また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければならない。

公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止する。

尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されているので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事がある。

## 12 ラリーの進行

### 12.1 ドライバーズブリーフィング

参加者及びクルーは2月2日(金)17:00~のドライバーズブリーフィングに出席しなければならない。

### 12.2 スタート

- 12.2.1 スタートリストのスタート時刻に基づいて、2月2日(金)18:00より、浅間高原ウインターフェスティバル会場に設けられたスタートゲートを1分間隔で順次スタートする。  
スタートエリアでは選手紹介などスタートセレモニーを行う。
- 12.2.2 クルー側の原因でスタート地点への到着が目標スタート時刻より遅れた場合、1分につき10秒のタイムペナルティが課せられる。30分を超える遅着はスタートを認めない。1分以上30分以内の遅着の場合、クルーは実際のスタート時刻の記入を受けてスタートする。
- 12.2.3 各クルーのスタート時刻の発表は公式掲示板にて行なう。  
LEG1 スタートリスト公示 2月2日(金) 17:00  
LEG2 スタートリスト公示 2月3日(土) 19:00
- 12.2.4 全てのクルーは1分間隔でのスタートとする。但しセレモニースタートを含む場合スタートゲートで紹介を受けた後、旗や信号の合図に従い移動を開始すること。

### 12.3 タイムコントロール

- 12.3.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計とする。
- 12.3.2 TC13B TC21B はタイムペナルティを課すことなく目標時刻より前にチェックイン出来る。
- 12.3.3 LEG1B Sec3 の最終サービスOUTからパルクフェルメへの競技車両の移動とパルクフェルメへのチェックインはクルーに代わってチームメンバーが行うことができる。但し、チェックインにおいて遅着が発生した場合は、ペナルティが与えられる。

### 12.4 スペシャルステージ

- 12.4.1 スペシャルステージ区間の計時は10分の1秒単位で行われる。
- 12.4.2 スタートは全車1分間隔とする。
- 12.4.3 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。詳細規則は付則5に示す。
- 12.4.4 SS9、SS13、SS17、SS21 はスーパースペシャルステージとし、詳細規則は付則7に示す。
- 12.4.5 スタック等によりスペシャルステージのコース上に停止し、かつ競技役員が後続車両に危険を及ぼすと判断した場合はコースから排除されることがある。  
この場合、その後自力走行不能の場合は原則デイ離脱またはリタイヤとみなされ、自力走行可能な場合は、12.4.7に従う。
- 12.4.6 スペシャルステージにおいては、他のクルー及びオフィシャルの援助を受けてスタックからの脱出を行った場合は、12.4.7に従う。
- 12.4.7 SS内でスタックなどにより自力でフィニッシュできなかった場合、オフィシャルによって排除措置され、そのまま競技に復帰できる場合は、そのSSのクラス最遅タイム+3分をステージタイムとして与え、競技続行をすることができる。この場合、次TCでの遅着ペナルティは免除される。ただし、SS Stop到着時刻、または次のTC到着時刻が、競技進行を妨げると競技長が判断した場合はデイ離脱またはリタイヤとなる。  
競技を続行する場合はそのステージのSTOPオフィシャルにより排除処置された車両と判断できる識別を貼り付けられる。
- 12.4.8 12.4.7項は、ラリー工程で各クルー1回のみ認められ、2回目以降は排除後リタイヤとする。  
但し、12.4.4で規定されるスーパースペシャルステージはこの限りではない。

## 12.5 タイヤチェンジゾーン

オーガナイザーは道路コンディションに合わせてタイヤチェンジゾーンを設けることがある。タイヤチェンジゾーンの設置はロードブックまたは公式通知によって示される。

### 12.5.1 目的

タイヤチェンジゾーンはタイヤ交換だけのために設けられるもので、以下のみの作業が許される。これ以外の作業が行われた場合、審査委員会に報告される。

- 1) クルーおよびサービス登録を行ったサービス員2名までが作業を行うことができる。
- 2) タイヤ4本、タイヤ交換のための工具、ジャッキ(1台)をゾーンに持ち込むことができる。

### 12.5.2 タイヤ数のカウント

タイヤチェンジゾーン設置後はスペシャルステージに使用されたタイヤのみがタイヤの使用最大数にカウントされる。リエゾン走行用タイヤは使用タイヤ数にカウントされない。

### 12.5.3 追加タイム

タイヤチェンジゾーンはリエゾンの一部であり、タイヤ交換のために追加タイムは与えられない。

## 12.6 再出走(ラリー2)

デイ離脱後の再出走について

- 12.6.1 クルーの希望により、LEG 1A Sec.1、LEG1B Sec.2 または LEG 1B Sec.3 の離脱後、車両が出走可能な場合はラリー2として翌日以降の LEG または Section に出走することができる。LEG 1B への再出走を希望するクルーは 2月2日(金) 23:00、LEG2への再出走の場合は 3日(土) 18:00までに、「ラリー2申請書類」を競技長に提出すること。
- 12.6.2 クルーは、LEG1B Sec.2、LEG 2 の自車スタート時刻30分前までに、ラリー2再車検書を技術委員長に提示し再車検を受けること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。
- 12.6.3 再出走したコンペティターは最終結果に含まれず、デイ結果にのみ含まれ、デイポイント対象となる。
- 12.6.4 ラリー2でのスペシャルステージの計時記録は、公式に発表される。

## 12.7 選手紹介セレモニー

- 日時 2018年2月3日(土) 1号車 12:15頃～  
場所 浅間高原ウインターフェスティバル会場 スタートエリア  
方法 来賓によるスタートフラッグの合図により順次スタートする。  
スタート間隔はオフィシャルにより指示される。

## 12.8 セレモニアルフィニッシュ

- 日時 2018年2月4日(日) 1号車 15:20頃～  
場所 浅間高原ウインターフェスティバル会場 フィニッシュポディウム  
方法 各クラス上位入賞チーム(1位～6位、クラスによっては1位～3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行う。他対象外のクルーはパルクフェルメに移動する。

## 12.9 損害の補償

- 12.9.1クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者は、FIA、JAF及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。  
すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者・クルー・サービス員・ゲスト等の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対して、FIA、JAF 及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。

12.9.2 クルーが競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)に対する事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

### 12.10 表彰式

- 日 時: 2月4日(日) 17時30分~18時00分
- 場 所: ホテルグリーンプラザ軽井沢 新館2F レストラン「セラヴィ」
- 内 容: 全日本ラリー選手権、東日本ラリー選手権、オープンクラス(BICC CUP)の各クラスの表彰を行う。  
日本スーパーラリーシリーズはサンクスパーティー内で表彰式を実施する。

### 12.11 サンクスパーティー

- 日 時: 2月4日(日) 18時30分~20時30分
- 場 所: ホテルグリーンプラザ軽井沢 新館2F レストラン「セラヴィ」
- 内 容: フリードリンク・立食によるディナーパーティー
- 服 装: チームウェア又はカジュアル(襟付きのシャツ)の服装でご出席ください。
- 費 用: **入場チケット 1名 7,000円 (子供 3,000円)**  
(日本スーパーラリーシリーズ参加者はエントリー費用に入場チケット代が含まれている。)

### 12.12 JSR ラウンジ

- 日本スーパーラリーシリーズへの参加者の方は専用パス提示で入場可能。それ以外の方は入場パスを事前申込およびラリーHQ受付にて販売する。**JSRラウンジ入場パス 1名 7,000円(2日間有効)**
- 開設時間 2月3日(土) 8:30-17:00 (昼食11:30-14:00)
- 2月4日(日) 8:30-16:00 (昼食11:00-13:00)

## 13 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
スペシャルステージコマンドー	緑色のタバードに黄色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
メディカル要員	緑色タバードに白十字
選手リレーション役員	黄色タバードに黒文字
技術役委員	黒色タバードに黄色文字
その他のオフィシャル	グledenシャル

## 14 賞典

- 各クラス 1位~3位 盾、副賞
- 4位~6位 副賞
- 尚、参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

## 15 再車検及び抗議

### 15.1 再車検

クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所：美才治運輸(株) 鎌原倉庫 再車検エリア

日時：2018年2月4日 16:00～17:00

### 15.2 抗議料金

FIAへの抗議料金は、500ユーロである。

抗議が車両部位の分解および再組立てを含むものである場合、その申立者が支払う保証金は54,000円である。

抗議及び上告については2017FIA地域ラリー規定第55条を参照する事。

### 15.3 控訴料金

FIAへの国際控訴料金は、6,000ユーロである。

## 16 本規則の解釈

本規則あるいは公式通知の解釈に疑義が生じた場合は競技会審査委員会の決定を最終とする。

Rally of Tsumagoi 大会組織委員会



# ITINERARY



2018/1/10 Ver.1.11

	TC	Location	SS	Liaison	Total	Target	First Car
	SS		Dist.	Dist.	Dist.	Time	Due
<b>LEG1A Section 1 (Friday 2 February 2018)</b>							
Section 1	TC0	Start (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)					18:00
		(Distance to next refuel)	(19.811)	(99.787)	(119.598)		
		Ceremonial Start				(0:05)	(18:05)
	TC1	Nitazawa		13.893	13.893	<b>0:35</b>	18:35
	<b>SS1</b>	<b>Nitazawa Baragi 1</b>	<b>3.314</b>				18:38
	TC2	Panorama Reverse		20.255	23.569	<b>0:50</b>	19:28
	<b>SS2</b>	<b>Panorama R 1</b>	<b>3.853</b>				19:31
	TC3	Omae		6.753	10.606	<b>0:20</b>	19:51
	<b>SS3</b>	<b>Omae Suzaka 1</b>	<b>5.477</b>				19:54
	TC4	Nitazawa		9.790	15.267	<b>0:30</b>	20:24
	<b>SS4</b>	<b>Nitazawa Baragi 2</b>	<b>3.314</b>				20:27
	TC5	Panorama Reverse		20.269	23.583	<b>0:50</b>	21:17
	<b>SS5</b>	<b>Panorama R 2</b>	<b>3.853</b>				21:20
	TC5A	Service A In		19.730	23.583	<b>0:50</b>	22:10
		Service A (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)		(0.133)		<b>0:30</b>	
TC5B	Service A Out & Regroup In					22:40	
<b>LEG1A Section 1 TOTAL</b>			<b>19.811</b>	<b>90.690</b>	<b>110.501</b>	<b>4:40</b>	
<b>LEG1B Section 2 (Saturday 3 February 2018)</b>							
Section 2	TC5C	Regroup Out & Service B In					8:00
		Service B (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)		(0.243)		<b>0:15</b>	
	TC5D	Service B Out					8:15
		<b>Refuel 1(Ozasa IDEMITSU·ENEOS)</b>		9.097		(0:31)	(8:46)
		(Distance to next refuel)	(14.487)	(58.220)	(72.707)		
	TC6	Panorama L		8.316	17.413	<b>0:55</b>	9:10
	<b>SS6</b>	<b>Panorama L 1</b>	<b>6.086</b>				9:13
	TC7	Imai		3.209	9.295	<b>0:15</b>	9:28
	<b>SS7</b>	<b>Ishizu kadokai 1</b>	<b>2.433</b>				9:31
	TC8	Omae		17.383	19.816	<b>0:45</b>	10:16
	<b>SS8</b>	<b>Omae Suzaka 2</b>	<b>5.477</b>				10:19
	TC9	Palcall		1.029	6.506	<b>0:10</b>	10:29
	<b>SS9</b>	<b>Palcall SuperSpecial 1</b>	<b>0.491</b>				10:32
	TC9A	Service C In		19.567	20.058	<b>0:45</b>	11:17
		Service C (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)		(0.133)		<b>0:30</b>	
TC9B	Service C Out & Regroup In					11:47	
<b>LEG1B Section 2 TOTAL</b>			<b>14.487</b>	<b>58.601</b>	<b>73.088</b>	<b>3:47</b>	
<b>LEG1B Section 3</b>							
Section 3		Green plaza Regroup				<b>0:30</b>	
	TC9C	Green plaza Regroup Out		(0.045)	(0.045)		12:17
		Winter Festival Start Ceremonial				(0:05)	(12:22)
		<b>Refuel 2(Ozasa IDEMITSU·ENEOS)</b>		8.716		(0:34)	(12:51)
		(Distance to next refuel)	(14.362)	(52.485)	(66.847)		
	TC10	Omae		7.518	16.234	<b>0:55</b>	13:12
	<b>SS10</b>	<b>Omae Suzaka 3</b>	<b>5.477</b>				13:15
	TC11	Panorama L		12.009	17.486	<b>0:40</b>	13:55
	<b>SS11</b>	<b>Panorama L 2</b>	<b>6.086</b>				13:58
	TC12	Imai		3.209	9.295	<b>0:15</b>	14:13
	<b>SS12</b>	<b>Ishizu Kadokai 2</b>	<b>2.433</b>				14:16
	TC13	Prince Land		15.250	17.683	<b>0:35</b>	14:51
	<b>SS13</b>	<b>Prince Land SuperSpecial 1</b>	<b>0.366</b>				14:54
	TC13A	Service D In		0.128	0.494	<b>0:10</b>	15:04
		Service D (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)		(0.133)		<b>0:45</b>	
TC13B	Service D Out & Parc Ferme In					15:49	
<b>LEG1B Section 3 TOTAL</b>			<b>14.362</b>	<b>46.830</b>	<b>61.192</b>	<b>4:02</b>	
<b>LEG1 TOTAL</b>			<b>48.660</b>	<b>196.121</b>	<b>244.781</b>	<b>12:29</b>	

(注) TC13Bは早着ペナルティーを与えない。NOTE: Early check in is allowed without incurring penalties at TC13B



付則2  
レッキスケジュール

レッキ用ロードブック内にレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

付則3  
コンペティターリレーションオフィサー (CRO)



氏名 丸山 尚人  
携帯電話 090-7723-6570

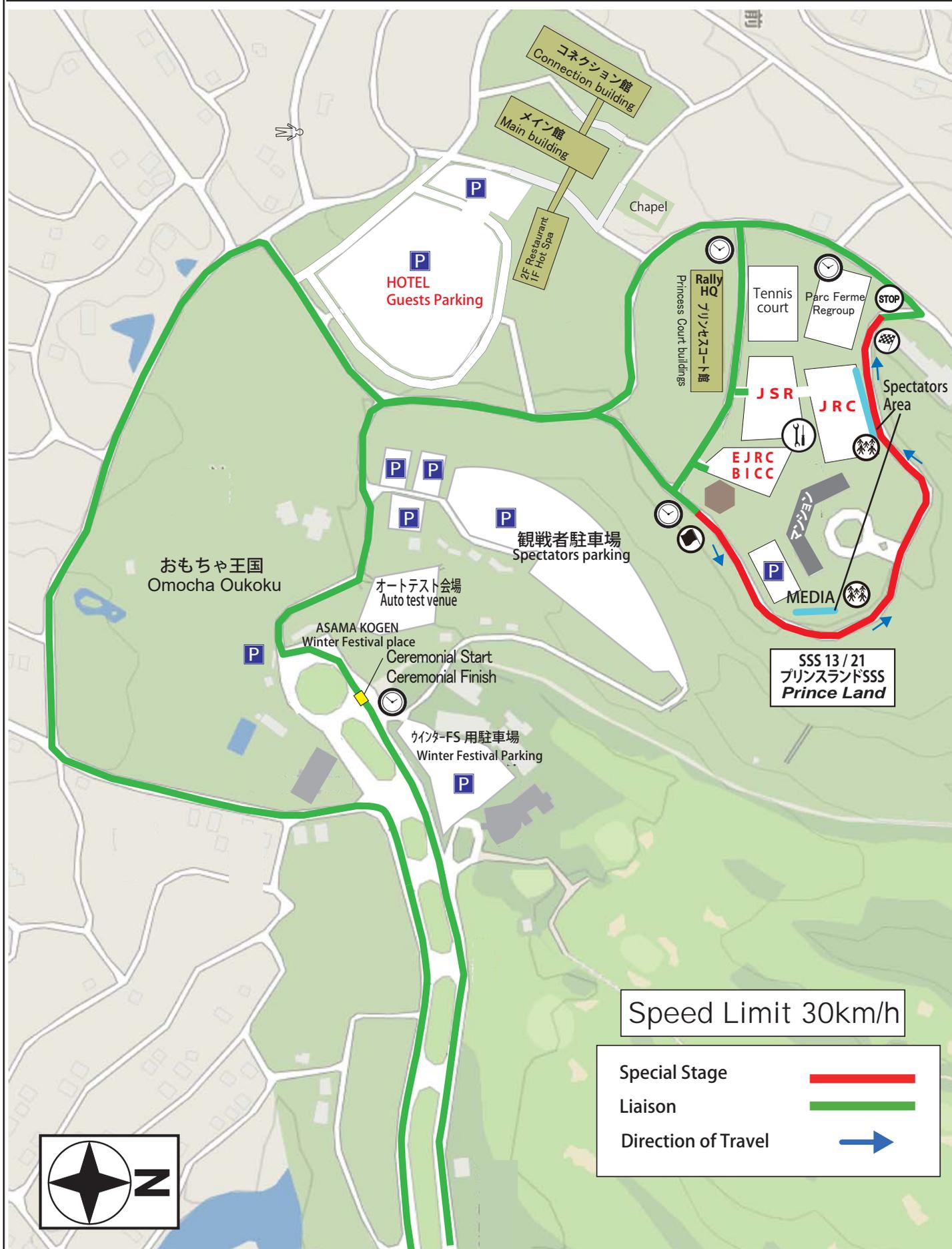


氏名 小寺 俊策  
携帯電話 090-6921-9881

CRO 行動スケジュール

2月2日(金)	レッキ受付	5:45~ 7:00
	公式車両検査	9:00~16:00
	参加確認	13:00~15:30
	第1回審査委員会	15:30~
	開会式・ドライバーズブリーフィング	17:00~17:45
	LEG1A Sec.1スタート	18:00~
	ホテルグリーンプラザサービスA IN	22:05
	リグループエリア	22:35~
2月3日(土)	LEG1B Sec.2スタートエリア	8:00~
	ホテルグリーンプラザサービスC IN	11:17~
	ホテルグリーンプラザリグループ	11:47~
	ホテルグリーンプラザサービスD IN	15:04~
	パルクフェルメ	15:49~
2月4日(日)	LEG2スタートエリア	7:30~
	ホテルグリーンプラザサービスF IN	10:47~
	ホテルグリーンプラザアッセンブルエリア	15:04~
	再車検場	15:24~

# HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA LAYOUT



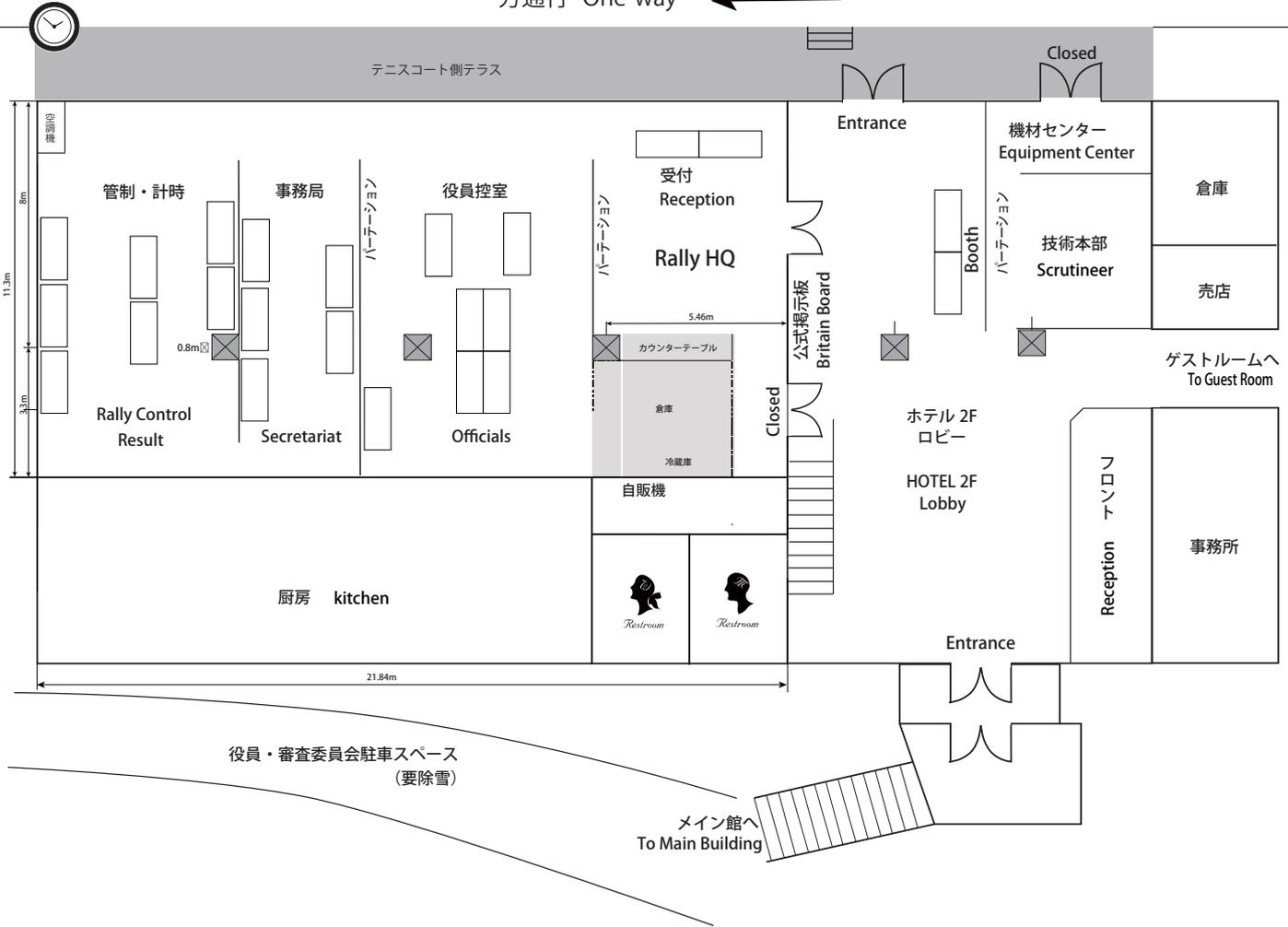
付則 4.2 / Appendix 4.2

Rally HQ Layout

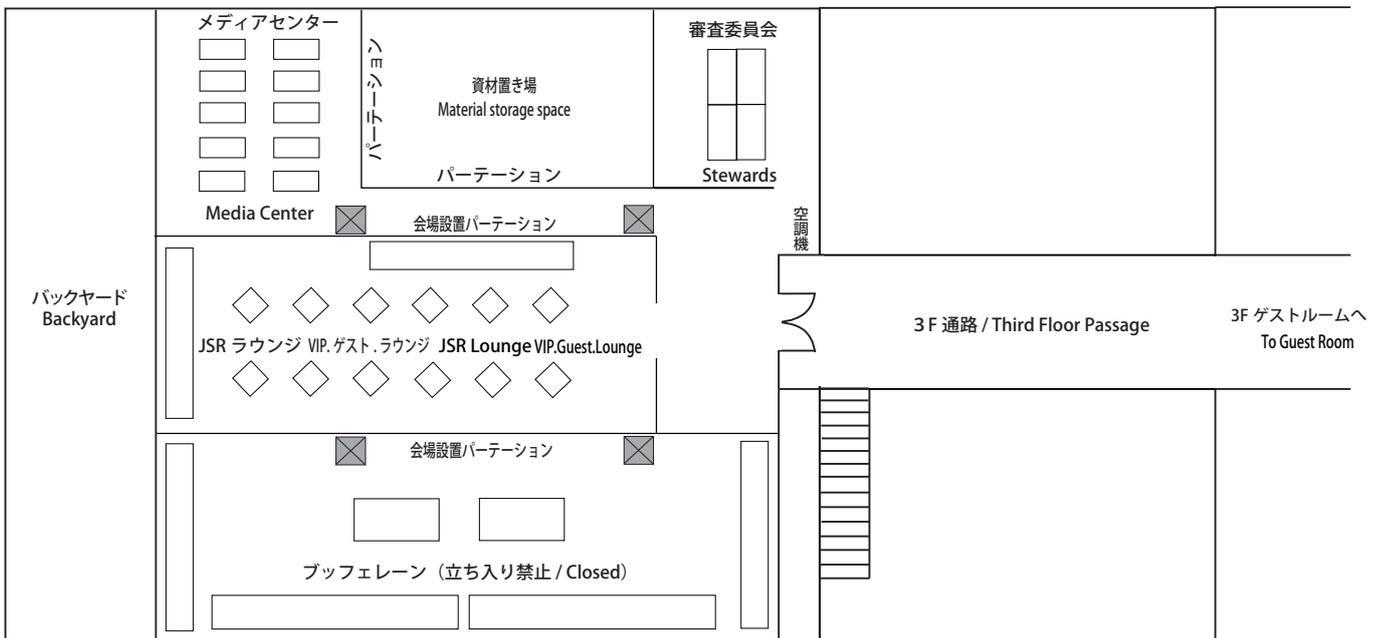


Princess Court building 2F

一方通行 One-way ←



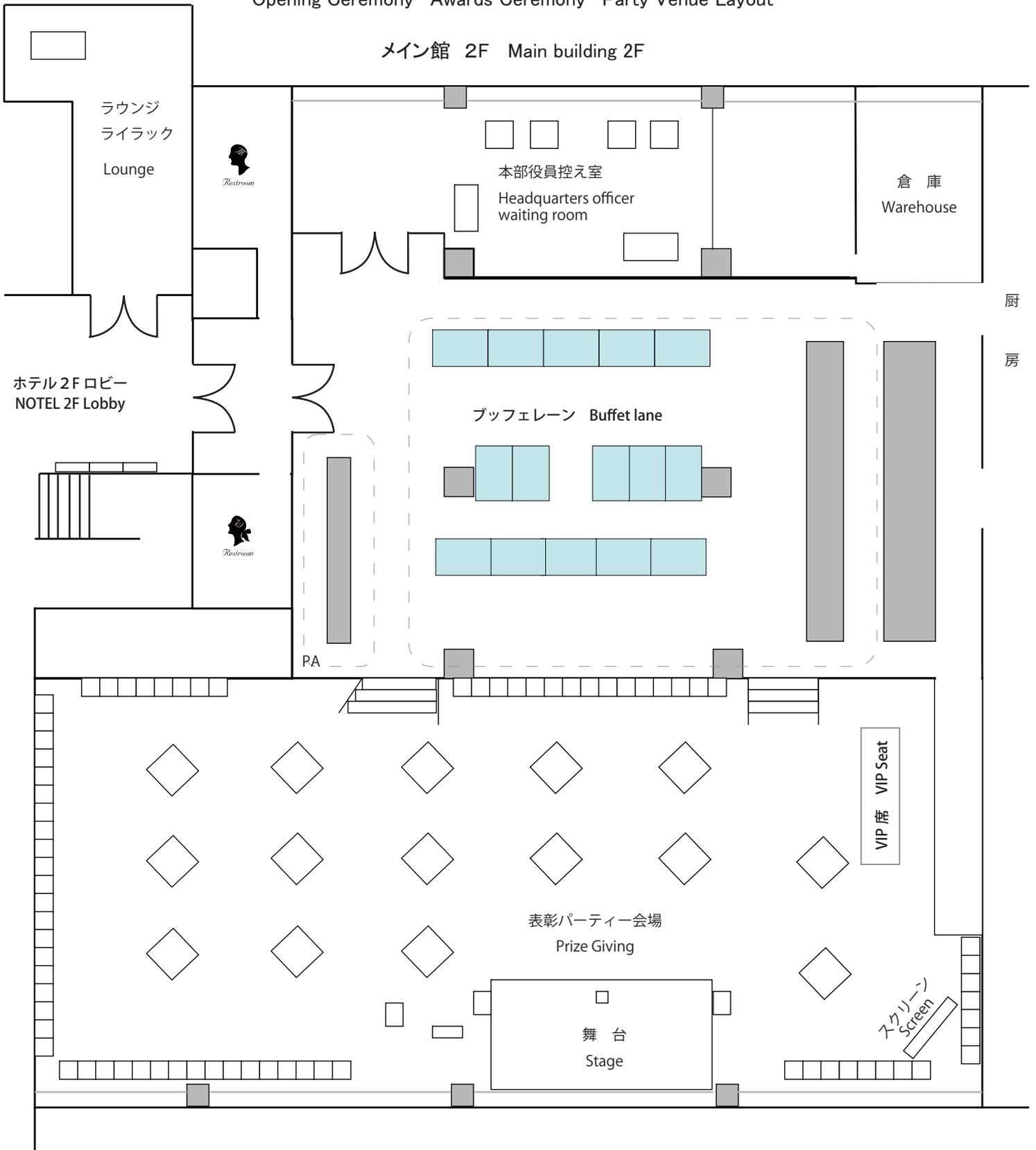
Princess Court building 3F



付則 4.3 / Appendix 4.3

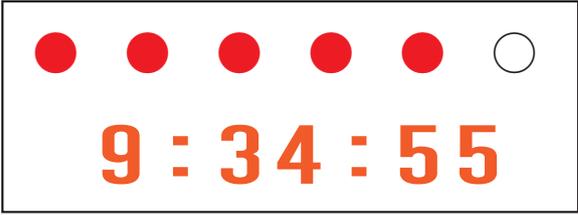
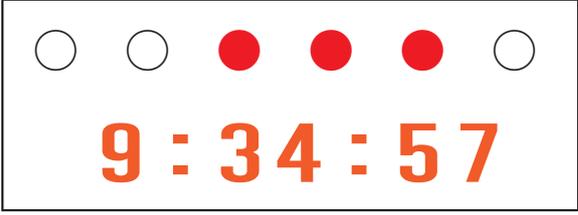
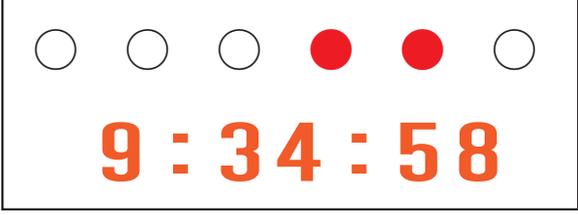
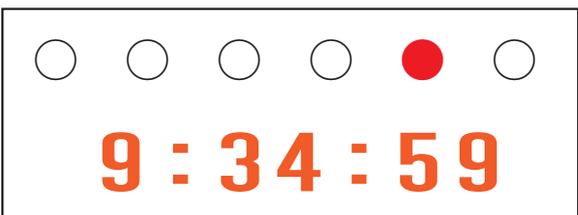
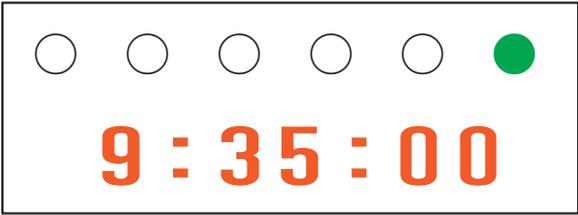
開会式・表彰式・パーティー会場 レイアウト  
Opening Ceremony・Awards Ceremony・Party Venue Layout

メイン館 2F Main building 2F



付則 5

スタートシグナルシーケンス及び手順

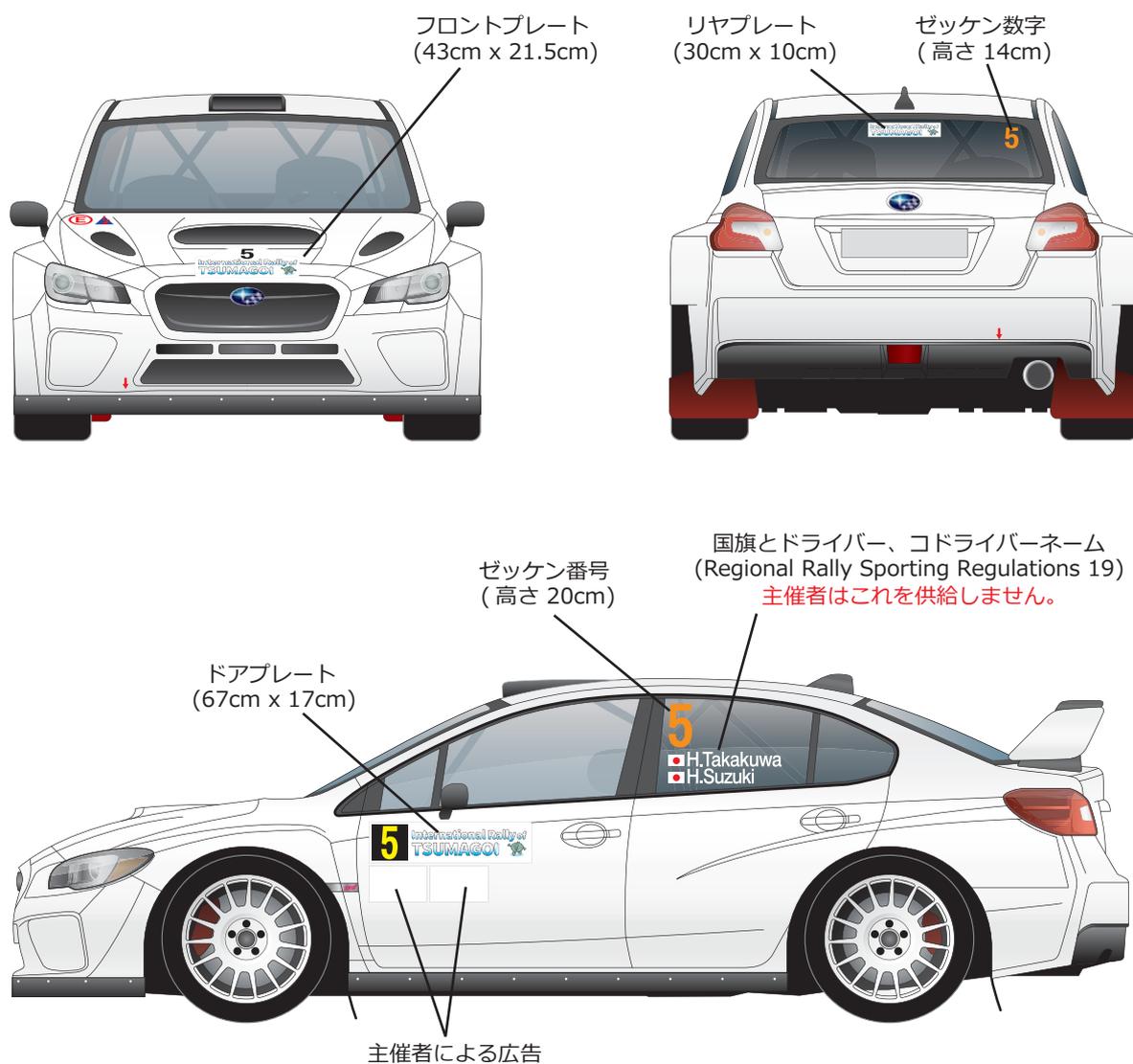
- ①  スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
- ②  スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
- ③  スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
- ④  スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
- ⑤  スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
- ⑥  スタート時には全ての赤い信号が消え、  
1 個の **緑** の信号が点灯

- フライング検知  
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が **点滅** する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。

## 付則 6 ゼッケン、広告、ドライバーネーム

### 6.4 ラリープレート及びゼッケン

ゼッケン、広告、ドライバー及びコドライバーネームは、  
2018 FIA Regional Rally Sporting Regulations 18 及び 19 を順守しなければならない。



## 付則 7

### スーパースペシャルステージ

12.4.4のスペシャルステージの細則を下記に示す

#### スーパースペシャルステージ詳細規則

12.4.4.1) SS 9、17 (Palcall) SS13、21 (Prince Land) はスーパースペシャルステージとする。

12.4.4.2) スタート順は他のSS同様TC9、TC13、TC17、TC21の通過順とし、スタート間隔は原則1分間隔とする。

12.4.4.3) 前車がフィニッシュまたは下記25.4.4)の処置が行われるまで、後続車のスタート指示は与えられない。

12.4.4.4) 安全確保のため、このステージをフィニッシュ出来ない車両はオフィシャルにより排除され、そのステージのストップコントロール先まで移動させる。

12.4.4.5) 12.4.4.4)の適応を受けた車両が、その後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを3分とし、その後の競技を続行することが出来る。

この場合クルーは規定時間内にこのステージを終了したとみなされ、その先のラリー行程は全ての規定、規則、サービスに関わる制限、ペナルティーなどの対象となる。

12.4.4.6) 12.4.4.4)の適応を受けた車両が、その後の走行が不可能な場合は、オフィシャルにLEG1Bの場合はLEG離脱届かリタイヤ届を、LEG2の場合はリタイヤ届を提出しなければならない。

## 付則 8

### フレキシ サービス

本競技会はフレキシ サービスを設けない。

付則 9  
スタッドタイヤ細則

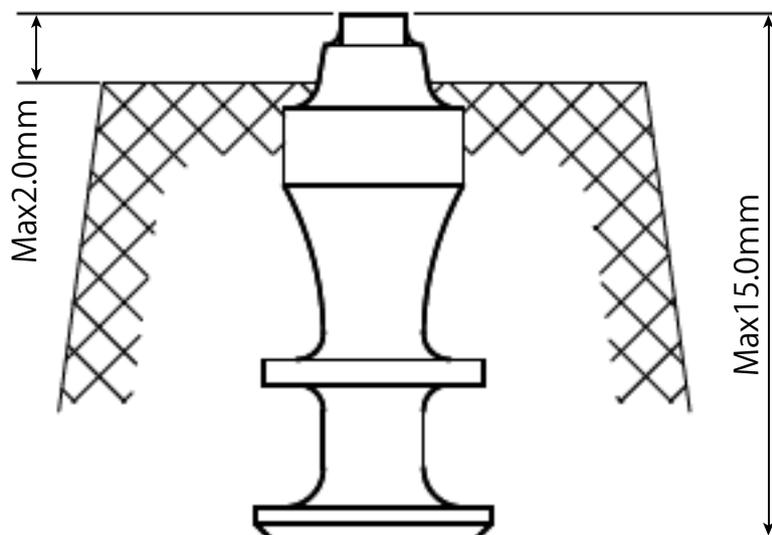
7.1.1 ラリー中に使用を許されるスタッドタイヤ

ラリー中に使用が許されるスノースタッドタイヤは下記のように許可される。

タイヤのスタッド数は円周上のどの部分でも10.0cm当たり12個を超えてはならない。

7.1.2 使用を許されるスタッドの細則

- 1) スタッドは円形状とする。
- 2) スタッドはタイヤ外側からマウントされていること。
- 3) トレッドを貫通するスタッドは認められない。
- 4) スタッドのブロック表面からの最大突出量は2.0mm以内。
- 5) スタッドの全長は最大15.0mm。公差は0.5mmまで認められる。





rally & racing  
AG.M.S.C  
HOKKAIDO

*LHI* **Autoclub**

*ASAMA*  
Motor Sport Club

**M O S C O**  
MOTOR SPORTS *COORDINATE*